

ARCHITECTURE CREATOR

「高等教育の修学支援新制度」対象校

学校法人 田中千代学園
渋谷ファッション & アート 専門学校
建築専門課程 入学案内

SHIBUYA FASHION & ART COLLEGE GUIDEBOOK 2026

2026

建築で広がる、 無限のフィールド。

地球規模の環境問題が深刻化し、一人ひとりの住環境への意識が高まる現代では、

建築に「美しさ」「機能性」、そして「社会への貢献」という価値が

これまで以上に求められています。

本課程では、これからの建築業界で自由な発想を持ち、

新しい価値を創造できる人材を「建築クリエイター」として育成します。

「建築」という言葉は人をワクワクさせます。それは、「建築」が創造的(クリエイティブ)であり、人々の暮らしを支える社会的役割を担い喜びや豊かさを提供するものだからです。本校ではワクワクする「建築」の仕事に関わる人を「建築クリエイター」と呼び、そうした人材を育てることを目指しています。

「建築」の仕事に必要なのは、新しい空間を生み出す「創造力」と、その「創造力」を裏付ける「技術力」です。また、建築空間を生み出すには幅広い「知識」が必要で、その知識は頭の中だけにあっては不十分で、自ら手を動かし体験して身につけてはなりません。手を動かし体験することを大切にした本校の特色ある学びを通して、これからの時代を築くワクワクする「建築クリエイター」になるために本校とともに学びましょう。



建築専門課程 課程長

古川 泰司

Yasushi Furukawa



建築専門課程がめざす人材育成 建築業界にもとめられる〈技術力〉と〈創造力〉を身につける

「建築クリエイター」の学び

建築専門課程がめざす「建築クリエイター」は、建物を建てることだけでなく、人々の生活空間を豊かにすること、そして未来を見据えた社会的価値を創造することを役割とした。これからの時代に必要とされる建築業界のプロフェッショナルです。

渋谷ファッション&アート専門学校について

渋谷ファッション&アート専門学校は、ファッションデザイナーであり教育者でもあった田中千代(1906~99年)が創始した学校が始まりです。

優れたデザイナーであった田中千代の理念には「美しい花には健全な根がある」という、基礎をきちんと積み上げることでクリエイションの花を咲かせていこうという精神がありました。その精神は今も本校に生きています。



現役建築家の実践的指導による
現場で生きる技術

技術力

感性や観察力を磨き、
空間デザインを創造する

創造力

「建築クリエイター」とは

本課程の学びは、「技術力」と「創造力」の調和を大切にしています。「技術力」は、現役建築家の実践的指導による、実際の建築現場で生きる技術や知識を学び、「創造力」は、文化専門課程の教員による専門的なアートやデザインについて学び、感性や観察力を磨き、空間をデザインする力を養います。この両面をバランスよく学び、建築クリエイターとして総合的な能力を身につけることができます。

美しい図面を制作(理解)する

技術的な正確さを重視しながら、建築家としての思考や感性を的確に表現する「美しい図面」を描く力を養います。

現場を見て体験して建築を深く知る

現場実習を数多く設け、建築の基礎を体感的に学びます。さらに、現場・ショールームにも足を運び、感性と洞察力を養います。

キャリアの可能性を広げる

将来、建築クリエイターとして成長を続け活躍するための第一歩として、本課程では2級建築士資格取得を目指します。

表現力を高める

教員のアドバイスを取り入れ、実現したい空間デザインの表現をさらに洗練させることで、自分のアイデアを的確に伝える力を養います。

必要なアートスキルを身につける

絵画の授業を通じて観察力を鍛え、さらに色彩学や構図などのアートスキルを身につけ、空間をデザインする力を養います。

アートや建築の歴史を学ぶ

アートや建築の歴史、文化的な背景を知ること、美的な判断基準を学び、アイデアの幅を広げより豊かな空間創造につなげます。

建築クリエイターになるための 本校独自のカリキュラム

「技術力」「創造力」を身に付ける本校独自の実践的カリキュラムを用意しています。多彩な実地研修やワークショップを豊富に取り入れた授業で、眼を養い体感しながら、体に馴染ませていきます。人間力と構想力を育て、即戦力として活躍する「建築クリエイター」に導きます。



人間力・構想力を育む

眼を養い、体感する

身体に馴染ませる

1年前期

建築を専門的に学ぶための土台を築く

1年後期

専門分野の基礎を身に付ける

2年前期

将来の進路を見据えより専門的に学ぶ

2年後期

自分が目指す研究や設計に取り組む

アートスキルを身に着ける 創造力を養う

- 絵画(建築写生・人物クロッキー・デッサン)
- 造形-1
- 森林木材

- 色彩とデジタルデザイン
- 木質空間デザイン
- 造形-2
- デザイン論1(デザイン史・デザイン基礎)
- 美術史

- 建築史
- デザイン論2(インテリア)
- デザイン論3(ランドスケープ)
- デザイン演習・プラン演習

見ること／触れること 手を動かすクリエイション

- 建築の打ち合わせで大切な模型を作る
- 道具を使い木のツールを作る
- 建築材料の生産工場に見学に行く
- 建築スケッチのテクニックを学び描いてみる
- 林業の現場・製材所などの木造素材の産地を見学する

- みんなで実際に小さな小屋を作り上げる
- 工事中の建築現場を実際に見に行く
- おもちゃ美術館に訪問し木育の世界を体感し、子供の木の空間、木のおもちゃを考えて作る
- 照明器具のショールームを訪問し演習を行う

- 西会津を訪れ日本の原風景を活かしたまち作りや芸術村の現場で地域活性とデザインの繋がりを学ぶ
- キッチンショールームで授業を行う

卒業制作

教員とマンツーマンで自分の研究・制作に取り組む

ひとりひとりの関心・興味・将来の志望から自分のオリジナルテーマを決め教員指導のもと完成させる

業界最前線で活躍する特別ゲストも招き、成果の講評をもらい、自分の学びの集大成とする

建築士2級資格取得をめざして 建築専門技術の習得

- 建築概論
- 材料
- 製図-1
- 建築計画-1
- 基礎力学
- 建築設備-1
- CAD演習-1

- 改修計画論-1
- 構造力学
- 製図-2
- 構造計画-1
- 建築設備-2
- 施工管理-1
- CAD演習-2

- 環境工学
 - 建築法規
 - 構造演習
 - 構造計画-2
 - 建築計画-2
 - 構造力学-2*
 - 積算・契約*
 - CAD演習-3*
 - CAD演習-4*
 - 製図-3
 - 施工管理-2
 - 建築設備-2
 - 改修計画論-2
- ※は選択科目

社会で即戦力となる基礎力を育む コミュニケーション力を磨く

- コミュニケーション論
- ビジネスマナー
- ビジネス実務 & SNS概論

- インターンシップ
- 職場体験
- 企業説明会

- インターンシップ
- 職場体験
- 企業説明会

特色ある学び 木造建築

持続可能な建築を目指して

これからの建築で注目されている資材が「木材」です。

なぜなら、「木材」は唯一人間が自分たちの手で生み出すことができる資材であり、何百年という時の流れに耐える力を秘めた資材だからです。

「木材」の研究は日々進化し、大規模な建築資材として使用されるなどその可能性が広がっています。

本課程では資材としての「木材」を十分に理解した上で木造建築を学び、活用の場を創造していきます。



WOODEN
ARCHITECTURE

01

【学校公式 Web サイト】
特色ある学び | 木造建築
shibuya-and.tokyo/architecture/archi-
t-lesson/arc-feature/#wooden



カリキュラム

製図1・2

製図1・2では木造の住宅や中規模建築の設計課題を中心に現場に伝わる図面表現の基礎を学びます。

基礎力学

建築を学ぶときに欠かせないのが構造です。基礎力学では計算ではなく模型を作るなど直感的な方法で構造の考え方を学びます。

森林・木材

持続可能な建築を実現するために、森林のこと、木材のことを総合的に学びます。木造建築をデザインするために必須となる基礎知識を身につけます。

施工管理1・2

施工管理1では、現場見学を中心に工事の流れをつかみます。施工管理2では建築士試験に対応。

構造計画1・2

構造計画1では、木造住宅の構造の在来軸組工法を基礎から学びます。構造計画2では中規模木造建築の構造の考え方を学びます。

造形1・2

プランニング、デザイン、設計をしながら、実際に木材を手にして制作まで行います。まずは椅子、次はみんなで考えた屋台や小屋を作る予定です。

資格・検定

建築士※

建物やインテリア、構造物を設計・監理する専門家。設計図や仕様書を作成し、施工計画の助言及び施工図の承認、施工現場の監理などの業務を行います。

施工管理技士※

現場での施工計画の作成から施工図の作成及び施工管理（現場での指揮・監督）まで担当する専門職。建築／土木／電気／管工事／通信／造園／機械などの分野があります。

作業主任者

労働災害を防止するための管理を必要とする作業について、事業者が選任する指揮者。

※国家資格

最先端の木造建築を 実践的に学べる場

祖父から受け継いだ会社も今年で創業86年。ここまでの間に大工道具は進歩し、構造部材は工場でプレカットされて現場に届くようになるなど、大工仕事も大きく変わりました。そんな時代の流れに合ったより精度の高い木造建築を追求すべく、新しい木質材料や最新の工法を用いた耐震実験用の試験体の施工に携わるなど、最先端の木造建築の研究にも力を入れています。

法改正により公共建築物の木材利用が推進される中、木造建築の専門的な技術や知識を持つ人材が求められています。また、地球温暖化による気候変動の影響で現場の不確定要素は増しており、生産管理や施工管理の視点から現場をディレクションできる建築士の需要も高まっています。

人間の感性を受け止める柔軟さを持つ「木」という素材の魅力を伝えつつ、座学に頼らない実践的な学びの場を提供し、今の時代が求める木造建築のプロフェッショナルを育てていきたい——。人と人がつながって一つのものを作り上げる、建築の仕事の醍醐味も共有できれば幸いです。

木村建造株式会社代表／大工／建築士
木村 光行

担当科目：施工管理1

Kimura Mitsuyuki



特色ある学び インテリア・リノベーション

豊かな生活空間を作る

人口減少や高齢化に伴い、2033年には空き家数が総住宅数の3割近くに達すると予想される中、ライフスタイルに合わせて空き家をリノベーションして活用する動きが活発になっています。高いデザイン力や技術力だけでなく、そこに住まう人や生活を想像し、それをカタチにしていく力が求められるのがリノベーションにおける建築士の仕事。クライアントとのやり取りを想定した、実践的なコミュニケーション力も育てます。



INTERIOR DESIGN

02

[学校公式Webサイト]
 特色ある学び | インテリア・リノベーション
shibuya-and.tokyo/architecture/archit-lesson/arch-feature/#interior



カリキュラム

デザイン論2

キッチンを中心にインテリアデザインの基礎を学びます。インテリアコーディネーター取得に必要な基礎知識も学びます。

建築設備2

豊かな空間の実現には照明器具や照明レイアウトなどの知識は不可欠です。照明計画について演習を交えながら実践的に学びます。

環境工学

室内の明るさ、色彩、温度湿度、空気質、室内環境を豊かにするさまざまな要素について学びます。

木質空間デザイン

ここでは主に子供たちのための木で囲まれた空間のデザインについて、その意味や実現するためのスキルを学びます。

改修計画論1・2

住宅のリノベーションを計画するときに必要な既存住宅の耐震改修などの技術を学びながら、社会的に求められる改修工事の概要に触れます。

図学・デジタルデザイン

図学の基礎とデジタルデザインツールを使った建築デザインのプレゼンテーションスキルを習得します。

資格・検定

インテリアコーディネーター

インテリアや住宅に関する幅広い知識を持ち、クライアントの要望をヒヤリングし家具や照明等の商品をトータルにプロデュースする専門家。

キッチンスペシャリスト

生活者のニーズに合わせて快適で使いやすいキッチン空間(機能、設備等)を提案し、的確なプランを作成する専門家。

リノベーションコーディネーター

適切な提案・対応ができる、リノベーションの実務に必要な不動産・建築・金融・関連制度などの幅広い基礎知識を身につけた資格者。

豊かな生活をかなえる提案ができる人に

音楽の裏方に関わる技術を学びたいと見学に行った大学で、ものづくりやデザインの魅力に惹かれて工業設計を専攻。卒業後はメーカーで建具などの製品デザインに携わっていました。しかし、製品を販売したその先のコーディネートや、空間そのもののデザインに関わりたと思うようになり独立。現在は、キッチンを中心とした住まいづくりを提案しながら、工務店コンサルタントとしても活動しています。環境への配慮や住宅価格上昇の観点から、今後はリノベーションの需要がますます高まると考えられます。リノベーションとは、いわば暮らしの再構築。たとえば、キッチンの在り方次第でリノベーション後の生活の質は大きく変わります。しかし、それに気付いていない人が多いのが現状です。では我々は、人々の生活を豊かにするためにどのようなデザインやプランニングができるのか。知識や技術に裏打ちされた提案力はもちろん、多角的な視点で物事を見る観察力や、コミュニケーション能力も育てていきたいと考えています。

株式会社STUDIO KAZ代表
 インテリアデザイナー/キッチンデザイナー
和田 浩一

担当科目：デザイン論2

Wada Koichi



特色ある学び 地球環境

地球にやさしい建築

SDGsが話題の昨今、環境問題はあらゆる分野において世界規模で解決すべき課題となっています。私たちの生活に切り離せない住宅や建物の在り方が、問題解決の糸口になるといわれています。環境負荷を考慮して建築をつくること、素材や性能を見直し適材適所に省エネ設備を選択することなど建築の果たす役割はますます大きくなっています。本課程では、具体的なエビデンスを伴った、エコでサステナブルな建築方法を模索する力を養います。



GLOBAL ENVIRONMENT

03

【学校公式Webサイト】
特色ある学び | 地球環境
shibuya-and.tokyo/architecture/archit-les-
son/arc-feature/#environment



カリキュラム

環境工学

室内環境について学ぶとともに、地球環境と建築について学びます。建築のデザインを考えるときに必須のエネルギー問題にも触れます。

デザイン論3

地域の気候風土を考えたデザインについて「ランドスケープデザイン」という視点から学びます。

材料

材料を知るといことは建築設計の第一歩です。まずは材料に触れることから始め、再生材、リサイクル材についても学びます。

建築設備1

少ないエネルギーで快適な室内環境を実現する工夫を学びながら、建築士資格取得に必要な基礎知識を学びます。

森林・木材

建築材料として使う木材の供給源であるとともに森林は地球温暖化抑制に貢献しています。ここでは森林と木材について総合的に学びます。

改修計画論1・2

有限な資源を大切に使うことが大切です。建てては壊すのではなく既存建物利用のスキルを学びます。

資格・検定

省エネ建築診断士

省エネ住宅設計・熱損失計算の基礎知識を持ち、省エネルギーに関する高度、専門的な診断指導等を行う専門家。

建築緑化コーディネーター

ビルや住宅の屋上緑化や人工地盤上の緑化、さらに建物内外の壁面緑化など、建物緑化を安心・安全に設計・施工する専門家。

環境社会検定 (Eco検定)

環境について幅広い知識を体系的に身につけ、ビジネスと環境の相関を的確に説明し、環境問題に取り組む、「環境教育の入門編」に位置付けられる検定。

地球にやさしい建築の在り方を考える

建築士だった父の影響もあり、自分にしかできないことがしたいと建築の道へ。現在は、住宅の設計を中心に活動しています。一方、東日本大震災でエネルギー問題の重要性を再認識したことから、太陽光と蓄電池で電力を自給する自身のアトリエ兼住居を建て、街中で再エネ100%の暮らしを実践しています。また一般社団法人えねこやの活動を通じて省エネや自然エネルギーの普及にも取り組んだり、繊維ごみから建築の素材を開発するプロジェクトにも参加したりしています。建築の環境工学というと、室温や換気、音響や照明などを思い浮かべるかと思いますが。授業ではこのような基礎的な知識も教えますが、「地球にやさしい環境づくり」という大きな視点で建築を考える機会も提供したいと考えています。たとえば、世界のゴミの40%は建築によるものだといわれています。エネルギー問題はもちろん、このゴミ問題をどう解決していくのか。はたまた、森林の循環利用の問題にはどう取り組むのか。時代に求められる地球にやさしい建築の在り方を、学生の皆さんと一緒に探していきたいと思っています。

Atelier Bio 一級建築士事務所代表
建築士/インテリアプランナー
新井 かつり
担当科目：環境工学

Arai Kaori



特色ある学び まちづくり・ランドスケープ

風景を作り、まちを作る

そこに住まう人たちが形成するコミュニティや日々の生活が形づくる風景は、長い時間の経過とともに文化として昇華されていきます。
だからこそ本課程では、個々の建造物だけを見てそれに固執するのではなく、風景や街を構成する要素として建造物を捉える視点を大切にしたいと考えています。
誰もがくつろげる場所・空間とは——。社会の中で建築が担う大きな役割について学びます。



LANDSCAPE 04

【学校公式Webサイト】
特色ある学び | まちづくり・ランドスケープ
shibuya-and.tokyo/architecture/archit-lesson/a-rc-feature/#landscape



カリキュラム

デザイン論3

植栽計画、造園計画を学ぶとともに大きな地域のデザイン、まちづくりのデザインを学びます。

森林・木材

日本の森林について環境生態学視点から学ぶことで日本の原風景や森と人との共生について考えます。

建築史

東西建築の歴史を学ぶとともに歴史的な建築の保存について学びます。

改修計画論1・2

まちづくりで欠かせない空き家対策の課題解決に必要な住宅診断や耐震診断、そして改修計画と耐震改修の基礎について学びます。

建築設備2

照明計画の基礎を身につけ、明かり・照明が人に与える効果をもとにした空間、街並み作りを学びます。

コミュニケーション論

地域作り、まちづくりに必要なコミュニケーションの力をグループディスカッションなどを通して身につけます。

資格・検定

空き家コーディネーター

持続可能な市域活性に向け、空き家に関連するあらゆる課題をトータルで対応できる環境整備を行う専門家。

ヘリテージマネージャー

地域に眠る歴史的文化的遺産を発見し、保存、活用し、まちづくりに活かす能力を持った、地域文化活性化の一翼を担う専門家。

再開発プランナー

再開発に関する法規等の知識や事業計画、権利変換計画などの企画、調整に係る知識及び技術を備えた専門家。

自然と共生する風景の未来をつくる

日本のランドスケープアーキテクトの草分けともいえる上山良子先生に師事。東京、カナダ、上海でランドスケープデザインに携わってきました。そんな中で起きた東日本大震災。今の自分には何かと考えた時、自分にとって大切な風景の未来をつくることだと思い立ち、故郷である福島県西会津町に戻りました。現在は、西会津国際芸術村のディレクターを務めながら、複数の地域活性化プロジェクトに関わっています。

普段、何気なく目にする風景は、その人の人生に大きな影響を与えています。では、自然と人間、双方に利益をもたらす風景をデザインするにはどうしたらよいのでしょうか。そこに住む人たちのマインドセットを変えていかなければならないかもしれません。公益、共益、私益といった枠を越えた、新たな社会の仕組みが必要になるかもしれません。大きなスケールで文脈を捉えてデザインする力を身につけ、街づくりや地球環境などさまざまな視点から、次世代につなぐ持続可能な風景を考えていきましょう。

一般社団法人BOOT代表
ランドスケープアーキテクト
矢部 佳宏

担当科目：デザイン論3

Yabe Yoshihiro



業界連携ネットワーク

変化する社会、建築業界の課題やニーズ、日々進化する技術などを常にキャッチして、実践で役立つ学びを深めていきます。業界ネットワークのご支援を頂きながら、知識を広げる講座やインターンシップなどを実施します。

[学校公式Webサイト]
業界連携ネットワーク | メッセージ
shibuya-and.tokyo/architecture/archit-
introduction/arc-about-creator/



多様な木造建築に対応できる人材を育成するために

創業50年を超える当社では、住宅を中心に「木」という自然素材を大切に建築を数多く手掛けてきました。この間、住宅の在り方は変化し、少子高齢化にともないさまざまな年代の住宅に触れる機会が増えていますが、多様な建築に対応できる人材がなかなか育っていないのが現状です。今後は住宅だけでなく、学校をはじめ中大規模木造建築物の建設が増加していくことは必至であり、現場力があり、生産性を意識して動ける人材はますます求められることになるでしょう。大工の社員化など技術の担い手育成に取り組んでいる当社としても、学校という教育の場でお役に立てることがあれば幸いです。

岡庭建設株式会社 専務取締役
池田 浩和
<https://www.okaniwa.jp/>

不動産ストックビジネスを盛り上げる人材に期待

当協議会が設立された当初は認知度の低かった「リノベーション」という言葉も今ではすっかり一般化し、住宅に留まらず、空き家問題、まちづくり、地方創生など、幅広い分野に広がりを見せています。しかしながら、不動産や金融、住宅検査など分野横断的な不動産ストックビジネスの知識にたけた専門家は少なく、新築の施工とは異なる専門性の高いリノベーションの技術を持つ職人も圧倒的に不足しています。資材高騰、エネルギー問題等の観点から今後ますます高まるリノベーションの需要を見据え、我々とともに業界を盛り上げる人材が一人でも多く巣立ってくれることを願っています。

一般社団法人リノベーション協議会 会長
(Japan.Asset management 代表取締役)
内山 博文
<https://www.renovation.or.jp/> 2025年2月現在

“性能向上リノベーション”の精神を育む教育を

単なる修繕の延長ではなく、断熱や耐震の性能を向上させる「性能向上リノベーション」を普及させることを目的に「性能向上リノベの会」は発足しました。会員内でノウハウや知見を共有しながら、省エネ・ストック活用によるカーボンニュートラル社会の実現に向けて歩みを進めています。昨今、コストや環境問題への配慮からリノベーションへの注目が高まっていますが、リノベーションをトータルでコーディネートできる人材はまだ不足しています。だからこそ、そのような専門性を身につけた人材を教育機関で育てる意義は非常に大きく、当会としても大きな期待を寄せています。

性能向上リノベの会
(YKK AP株式会社 執行役員 リノベーション事業本部)
菊井 利樹
<https://pireno.ykkap.co.jp/> 2025年2月現在

充実したサポート体制

教員・職員が学生の皆さんが安心して学校生活を送れるよう、丁寧に指導し支えます。奨学金などの学費サポートや学割などの学校生活サポートも充実しています。本校は「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

充実した進路指導・サポート体制

教員、職員が個々の夢や目標、習熟度に合わせて丁寧に指導し、応援します！就職や進学、資格取得など個々の進路を確認しながら、その先の「なりたい自分」「夢」を叶えるために寄り添います。エントリーシートやポートフォリオの制作なども細かく個別に指導します。

就職支援サポート

幅広い豊富な求人

現場第一線で活躍する教員のネットワーク、企業・業界団体との交流を通して幅広い企業様と繋がっています。

就職後も役立つ就職準備指導

就職活動や卒業後の仕事に必須のスキルを授業の中でしっかり指導します。

一 コミュニケーション論

自分の考えを伝える技術、他者理解、コミュニケーションスキルを身に付けます。

一 ビジネスマナー

就職活動の心構え、エントリーシート・面接対策のためのワークによる準備を行います。

一 ビジネス実務&SNS概論

ビジネス上で必要となるPC操作の基礎とSNS活用スキルを身に付けます。

充実した個別相談

進路就職相談・エントリーシート・ポートフォリオ・面接等の個別指導を随時行います。

進学支援サポート

大学編入、大学院進学などを目標とされる方にはポートフォリオ作成、面接指導などをサポートします。

資格取得サポート

2級建築士試験対策サポート

本校のカリキュラムを終了し卒業することで、2級建築士の受験資格が得られます。卒業後、試験(学科:7月、設計製図:9月)に向けた「試験対策特別講座(2027年~)」も開講致します。

一 卒業後に取得可能な資格

1級・2級建築士
木造建築士
建築施工管理技士 等

一 在学中に取得可能な資格

インテリアコーディネーター
キッチンスペシャリスト
リノベーションコーディネーター
建築CAD検定 等

1年前期

4月	5月	6月	7月	8月	9月
進路選択					
		コミュニケーション論			
		ビジネスマナー			
		ビジネス実務&SNS概論			
オリエンテーション	個別面談		個別面談	インターンシップ	

1年後期

10月	11月	12月	1月	2月	3月
就職準備/就職活動					
		エントリーシート・履歴書・ポートフォリオ 面接対策 個別指導随時			
	個別面談			インターンシップ	

2年前期

4月	5月	6月	7月	8月	9月
就職活動					
		エントリーシート・履歴書・ポートフォリオ 面接対策 個別指導随時			

2年後期

10月	11月	12月	1月	2月	3月
就職活動/試験対策					
		就職/資格試験勉強 個別指導随時			

教員紹介 専任教員／科目教員

2025年度 専任教員

建築概論／改修計画論／構造計画／森林木材 他

アトリエフルカワ
一級建築士事務所 主宰
古川 泰司

武蔵野美術大学造形学部建築学科卒。筑波大学院修士課程デザイン専攻建築コース修了。大学卒業後設計事務所、工務店勤務を経て1998年アトリエフルカワ一級建築士事務所設立。武蔵野美術大学造形構想学部非常勤講師('19-)。

<https://a-furukawa.com/>

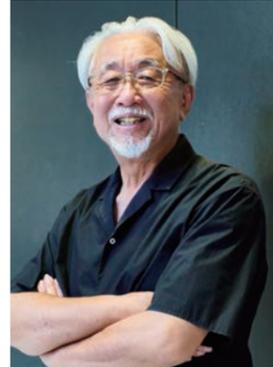


建築概論／建築計画1／製図1 他

RABBITSON
一級建築士事務所 代表
倉島 和弥

東京電機大学・工学部・建築学科卒。芦川智建築研究室等を経て有限会社RABBITSON 一級建築士事務所設立('91)。東京デザイン専門学校講師('87-'01)。昭和女子大学非常勤講師('96-'21)。国立職業リハビリテーションセンター職業訓練校非常勤講師('21-)。

<https://www.asahi-net.or.jp/~vr3k-krsm/>

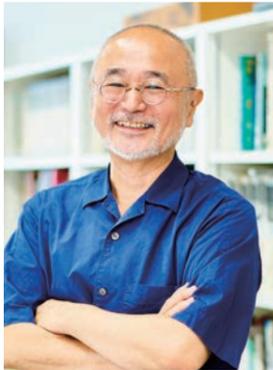


建築概論／材料／施工管理2 他

一級建築士事務所
建築工房匠屋 主宰
来馬 輝順

福井大学工学部建築学科卒。大学卒業後、共同住宅の意匠及び構造設計等を行う。横浜Bゼミにて美術を学ぶ。界工作舎にて難波和彦に師事。建築工房匠屋主宰。東京工科大学(89-'07)。町田ひろこインテリアコーディネーターアカデミー講師('94-)。

<http://www.iegaku.jp/>



建築計画2／製図3／建築法規／積算・契約 他

充総合計画
一級建築士事務所 代表
杉浦 充

多摩美術大学美術学部建築科卒。多摩美術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程修了。充総合計画一級建築士事務所主宰('01)。京都芸術大学非常勤講師('10-)。日本大学非常勤講師('23-)。ICSカレッジ オブ アーツ非常勤講師('23-)。

<https://www.jyuarchitect.com/>



※2026年から専任教員

2025年度 科目教員

浅田 茂裕	木質空間デザイン	黒田 大志	改修計画論2	二村 悟	建築史
新井 かおり	環境工学	佐々木 邦治	建築設備1	深川 雅文	デザイン史
磯野 由佳	基礎力学／構造力学1・2	佐藤 一枝	構造計画2／構造演習	三輪 良恵	木質空間デザイン
伊藤 律子	CAD演習1・CAD演習3	佐藤 美子	美術史	矢部 佳宏	デザイン論3
神戸 昌子	ビジネスマナー	高橋 翔	建築設備2	和田 浩一	デザイン論2
君塚 和香	CAD演習2・CAD演習4	永井 俊一	絵画		
木村 光行	施工管理1	中村 浩	デジタルデザイン		

[学校公式Webサイト]

教員紹介

shibuya-and.tokyo/architecture/archit-teacher/



[学校公式Webサイト]

スペシャルコンテンツ | クロストーク

shibuya-and.tokyo/architecture/archit-introduction/arc-crosstalk/

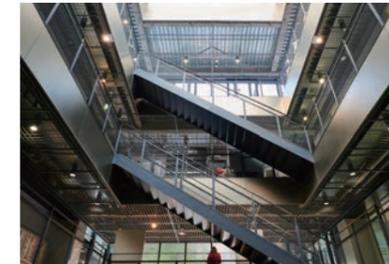


施設・設備

本校校舎は、JR・私鉄各線の渋谷駅、地下鉄明治神宮前駅、表参道駅から徒歩8～10分ほどの場所に立つガラス張りのモダンな建物です。校舎内は開放感のあるアトリウム(大階段)、3つの課程(ファッション、アート、建築)の専門書、雑誌を有するライブラリー、その一角にはインターネットの使用可能なPCも備えています。4階のウッドデッキテラスや3階学生ホールでは、食事、休憩がとれます。校内ではフリーのWifi環境を整えています。



校舎外観



校舎内観



アトリウム(大階段)



ライブラリー



PCスペース



大教室



ウッドデッキテラス



CTCスペース



キッチンカー

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス・学校見学開催

まずは自分の目で確かめよう!
パンフレットでは分からない学校の雰囲気を感じてください。
オンライン説明会も開催します。
遠方の方や来校が難しい方はぜひご参加ください。

[詳細・お申し込みはこちら]

オープンキャンパス
shibuya-and.tokyo/architecture/archit-event/



学校見学・オンライン説明会
shibuya-and.tokyo/inquiry/?type=archit_schooltour



& SHIBUYA FASHION ART COLLEGE

渋谷ファッション&アート専門学校

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-21-7
TEL. 03-3409-2661 (代表) FAX. 03-3409-4811
E-mail. kenchiku@shibuya-and.tokyo

渋谷ファッション&アート専門学校
学校Webサイト

<https://www.shibuya-and.tokyo/>



建築専門課程 (建築)
建築クリエイター科

<https://www.shibuya-and.tokyo/architecture/>



服飾専門課程 (ファッション)
ファッション総合科

<https://www.shibuya-and.tokyo/fashion/>



文化専門課程 (アート)

絵画コース / 日本画コース / 彫刻コース / 版画コース

<https://www.shibuya-and.tokyo/art/>



交通アクセス

- 各線 渋谷駅 [宮益坂口] 徒歩8分 / 山手線・埼京線・銀座線・半蔵門線・田園都市線・井の頭線
- 東京メトロ 渋谷駅 [B1出口] 徒歩3分 / 東急東横線・副都心線・半蔵門線・田園都市線
- JR 原宿駅 [表参道口] 徒歩10分 / 山手線
- 東京メトロ 明治神宮前駅 [7番出口] 徒歩8分 / 千代田線・副都心線
- 東京メトロ 表参道駅 [B2出口] 徒歩10分 / 千代田線・銀座線・半蔵門線